

健康危機管理幹事会各課の取組報告・計画

	ページ番号
1. 政策局 危機管理課	2
2. 健康福祉局 健康福祉政策課	2
3. 健康福祉局 健康危機管理課*	3
4. 健康福祉局 感染症予防課*	4
5. 健康福祉局 医療対策課*	5
6. 健康福祉局 生活衛生課*	6
7. 健康福祉局 動物愛護センター*	7
8. 健康福祉局 食品保健課*	8
9. 環境局 環境総合センター	9
10. 農水局 農業支援課	11
11. 消防局 救急課	12
12. 上下水道局 総務課・水運用課	13
13. 教育委員会事務局 健康教育課	14

*の課は連絡会議当日に説明を行う

政策局 危機管理課	
1 令和6年度の実績	
【健康危機管理事象に関する対応件数】	【健康危機管理の取組】 ◎研修 令和6年度避難所担当職員研修の中で、避難所における新型コロナウイルス感染症及びその他感染症に関して、感染防止対策に係る内容を実施
2 令和7年度の計画・取組	
【健康危機管理の取組】 ◎研修 令和7年度避難所担当職員研修の中で、避難所における新型コロナウイルス感染症及びその他感染症に関して、感染防止対策に係る内容を実施	

健康福祉局 健康福祉政策課	
1 令和6年度の実績	
【健康危機管理事象に関する対応件数】 該当なし	【健康危機管理の取組】 該当なし
2 令和7年度の計画・取組	
【健康危機管理の取組】 該当なし	

健康福祉局 健康危機管理課

1 令和6年度の実績

【健康危機管理事象に関する対応件数】

◎1類～5類感染症にかかる対応

<発生届受理件数>

分類	年	R4	R5	R6
1類		0	0	0
2類 (結核・新型コロナウイルスを除く)		0	0	0
3類		16	20	16
4類		33	35	29
主な4類感染症	レジオネラ症	21	19	16
(再掲)	SFTS	2	2	1
	日本紅斑熱	7	6	3
	日本脳炎	1	1	1
	ポツリヌス症	0	0	0
5類 (全数把握のみ)		199	260	246

◎結核対応

<新規登録患者> R4: 64人 R5: 46人 R6: 55人

【健康危機管理の取組】

◎健康危機管理体制整備

- ・各区2名ずつ「健康危機担当保健師」を設置
- ・新興感染症発生時の庁内招集名簿を作成
- ・IHEAT 及び DHEAT 要員名簿の整備

◎研修・訓練の実施、参加

※資料2「令和6年度健康危機管理事業報告」参照

◎市民や関係機関への広報等

市ホームページや SNS による情報提供

2 令和7年度の計画・取組

【健康危機管理の取組】

◎1類～5類感染症及び結核にかかる対応

◎健康危機管理体制整備

- ・新興感染症発生時の庁内招集および健康危機担当保健師の名簿の更新
- ・IHEAT 及び DHEAT 要員名簿の整備

◎研修・訓練の実施・参加 (※詳細は資料3「令和7年度健康危機管理事業計画」参照)

◎市民や関係機関への広報等

◎熊本市新型インフルエンザ等対策行動計画の改定

【毒物・劇物迅速検査キット保管状況 (令和7年7月現在)】

原因不明物質及び毒物・劇物を原因とする健康危機管理事例発生時の初期対応において、迅速な原因究明を図ることを目的に、環境総合センターに常備している。

出物	ヒ素イオン	シアン化物	硝酸イオン	亜硝酸イオン	農業	有機リン系農業	アジ化ナトリウム
商品名	バックテスト ひ素(低濃度)セット SPK-As(D)	エムクアントシアン化物テスト	エムクアント硝酸テスト	エムクアント亜硝酸テスト	アグリステイック AS-25	有機リン系農業検出キット	アジ化ナトリウム簡易検出キット
検出対象	ヒ素イオン	シアン化物イオン	硝酸イオン	亜硝酸イオン	コリンエステラーゼ阻害反応による殺虫剤 (有機りん系、加バメート系殺虫剤)	尿中の有機りん系農業	アジ化ナトリウム
規格(箱)	20回分	100枚分	100枚分	100枚分	25テスト分	10回分	10回分
在庫数	1箱	1箱	1箱	1箱	1箱	1箱	1箱

健康福祉局 感染症予防課

1 令和6年度の実績

【健康危機管理事象に関する対応件数】

- ・ HIV（エイズ）・性感染症対応
令和6年度の熊本市保健所における
HIV検査数：607件
- ・ 予防接種業務、予防接種による健康被害
対応
令和6年度の定期予防接種件数
新型コロナ：26,350件
(10月～3月)

【健康危機管理の取組】

- ◎研修
エイズ対策に係る研修への参加
予防接種に係る研修への参加
- ◎訓練
健康危機に係る訓練への参加
- ◎市民や関係機関への広報等
市政だより、ホームページ、ラジオ、SNS等による情報提供
- ◎その他
エイズ、性感染症について出前講座
4回、1,005人参加

2 令和7年度の計画・取組

【健康危機管理の取組】

- ◎研修
各種研修会への参加
- ◎訓練
各種訓練への参加
- ◎市民や関係機関への広報等
市政だより、ホームページ、ラジオ、SNS等による情報提供

健康福祉局 医療対策課（毒劇物管理関係）

1 令和6年度までの実績

【健康危機管理事象に関する対応件数】

●立入検査実施店舗数

<薬局・医薬品販売業>

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
薬局	30	101	66
店舗販売業	21	62	58
合計	51	163	124

<毒物・劇物販売業、毒物劇物業務上取扱施設、特定毒物研究施設>

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
毒物劇物販売業	7	69	19
毒物劇物業務上取扱施設 (金属めっき業・運送業)	1	4	1
特定毒物研究施設	0	2	2
合計	8	75	22

2 令和7年度の計画

【健康危機管理の取り組み】

薬局、店舗販売業者、毒物劇物販売業者、毒物劇物業務上取扱者、特定毒物研究者に対する立入検査を実施する予定である。

健康福祉局 生活衛生課

1 令和6年度の実績

【健康危機管理事象に関する対応件数】

- ① 健康危機管理事象に関する害虫等の相談対応件数（生活衛生課分のみ）

	R6年度（件）
マダニ	3
セアカ・ハイイ ロゴケグモ （疑いを含む）	11
スズメバチ	45

- ② 県レジオネラ防止症条例施設の立入件数

R6年度 4件

【健康危機管理の取組】

◎研修

- ・防除技術研修会・感染症対策講習会参加
- ・入浴施設向けレジオネラ症防止対策衛生管理講習会開催

◎市民や関係機関への広報等

市政だより、市政ラジオ（おはよう熊本市、フレッシュ・フラッシュ）、森都医報、市ホームページにより広報

◎その他

- ・身近な害虫（ハチ等）について出前講座を実施（1回、40人参加）。
- ・レジオネラ条例対象施設へ採水検査を実施（R6年度19施設）
- ・市民所有の飲用井戸における有機フッ素化合物（PFOS・PFOA）に関する相談対応及び採水検査

2 令和7年度の計画・取組

（健康危機管理の取り組み）

◎研修

パストロロジー実習講座へ参加

◎市民や関係機関への広報等

- ・市政だより、市政ラジオ（おはよう熊本市、フレッシュ・フラッシュ）、森都医報、市ホームページにより広報。
- ・出前講座の実施

◎その他

レジオネラ条例対象施設へ採水検査の実施。

健康福祉局 動物愛護センター

1 令和6年度の実績

【健康危機管理事象に関する対応件数】
愛護動物の動物由来感染症予防・対策
対応件数 0件

【健康危機管理の取組】

◎研修

- ・7/26環境省主催の「動物園等における鳥インフルエンザ対応のための講習会」へweb参加
- ・9/17、20熊本県畜産課及び自然保護課主催の鳥インフルエンザ検査技術研修に参加

◎市民や関係機関への広報等

- ・野鳥における鳥インフルエンザ対応レベルや死亡鳥を見つけたときの対応について市ホームページで周知

◎その他

- ・動物愛護センターにおける対応マニュアル（野鳥・家きん）の整備

2 令和7年度の計画・取組

【健康危機管理の取組】

◎研修

- ・環境省主催の「動物園等における高病原性鳥インフルエンザ対応のための現地実務講習会」へ参加予定（9月9日）
- ・熊本県主催の鳥インフルエンザ検査技術研修に参加予定（9～10月頃）

◎訓練

飼養鳥で鳥インフルエンザが発生した際の対応について動物愛護センター担当職員を対象に机上訓練等を実施予定（10～11月ごろ）

◎市民や関係機関への広報等

野鳥における鳥インフルエンザ対応レベルや死亡鳥を見つけたときの対応について市ホームページで周知

◎その他

動物愛護センターにおける鳥インフルエンザ対応マニュアル（飼養鳥）の整備

健康福祉局 食品保健課

1 令和6年度の実績

【健康危機管理事象に関する対応件数】

・令和6年熊本市食中毒発生状況 6件74人

発生日	原因施設	患者数	死者数	原因食品	病因物質
1	2/4 飲食店	5	0	不明(2/3飲食店提供食)	カビ・バクテリア
2	3/29 飲食店	1	0	アジの握り寿司	アヒス
3	4/20 飲食店	8	0	ヒラメの刺身	クドア・セフトン アノカータ
4	5/27 飲食店	2	0	不明(5/25飲食店提供食)	カビ・バクテリア
5	6/21 飲食店	23	0	不明(当該施設で調理された給食)	腸管病原性大腸菌
6	7/18 飲食店	35	0	不明(7/18に当該飲食店で製造された弁当)	ウエルシュ菌

・イベントに伴う食品の安全確保

イベント等の情報収集を行い、事前に衛生教育、衛生状況の確認や監視指導を行った。

- ・江津湖花火大会
- ・熊本城マラソン大会

・食品等に関する相談への対応 388件

市民、食品等事業者等から届出のあった食品等に関する苦情相談に対し、迅速に事実確認をし、原因究明の調査、検査、改善指導などを実施して再発防止に努めた。

【健康危機管理の取組】

◎研修

- ・新任食品衛生監視員課内研修 6回
- ・大規模食中毒調査に関する課内研修 1回
- ・出張報告他 4回

◎市民や関係機関への広報等

- ・広報
 - 市政だより 7回
 - 広報番組(テレビ、ラジオ) 6回
 - 会報誌 2回
- 食中毒注意報発令など随時ホームページに情報提供を行った。また、バザー等における食中毒予防啓発動画を掲載し、衛生管理について啓発した。

◎その他

- ・立入調査実施件数
 - 営業施設 6,426件、給食施設 176件
- ・収去検査 167検体
- ・夏期及び年末食品一斉取締り
 - 監視指導及び食中毒予防啓発チラシ配布 2,235施設
- ・田崎市場への監視指導
 - 早朝監視 21回、夏期食品一斉取締り 1回、年末食品一斉取締り 1回
- ・衛生教育実施数
 - 541件 4,574名

2 令和7年度の計画・取組

【健康危機管理の取組】

◎研修

- ・新任食品衛生監視員課内研修 8回
- ・大規模食中毒調査に関する課内研修 1回

◎市民や関係機関への広報等

- ・食中毒発生時の報道発表 発生時
- ・食の安全安心に関する情報のHP掲載 随時
- ・熊本市食品安全情報ネットワークを活用した食品の検査や苦情等に関する情報提供 月1回以上
- ・市政だよりやラジオ等を活用した食中毒予防啓発

環境局 環境総合センター

1 令和6年度の実績

【健康危機管理事象に関する対応件数】

- ・市民所有の飲用井戸における有機フッ素化合物（PFOS、PFOA）の検査実施
183検体の検査を実施
- ・食中毒・感染症等にかかる検査実施
（詳細は別紙参照）

【健康危機管理の取組】

◎研修

- ・消防局、県警機動隊と合同でテロ等危機管理事案対応などに関する研修会を実施した。

◎訓練

- ・防護服脱着訓練を実施した。
- ・九州ブロックの地方衛生研究所で健康危機発生事案を想定した毒物性物質の特定および定量検査を行った。

2 令和7年度の計画・取組

【健康危機管理の取組】

◎研修

- ・国立感染症研究所等が行う新興再興感染症技術研修への参加
- ・環境測定分析統一精度管理結果説明会研修への参加
- ・消防局と合同でテロ等危機管理事案対応などに関する研修会の実施

◎訓練

- ・新興再興感染症に対する検査対応初動訓練の実施
- ・地方衛生研究所全国協議会九州ブロックの健康危機発生事案を想定した毒物性物質の特定および定量を実施する訓練への参加
- ・防護服脱着訓練の実施

◎市民や関係機関への広報等

無

◎その他

消防署・県警・科学捜査研究所等の関係部署とのテロ時の連携確認。

(別紙) 食中毒・感染症等にかかる検査実施

項目	検体数	検査項目数	備考
食中毒 苦情	241	3,534	食中毒・苦情の食品、患者由来材料、 ふきとり等の検査
食品	150	383	食品保健課の収去計画に基づく食品検査 保健所以外の行政機関からの依頼検査 食品検査の外部精度管理
感染症	542	988	感染症発生動向調査事業 細菌・ウイルス等の同定 新型コロナウイルス検査 病原体等検査の外部精度管理
環境	103	144	プール水、浴槽水等の環境衛生検査 河川水、事業場排水等の環境保全検査
合計	1,036	5,049	

農水局 農業支援課

1 令和6年度の実績

【健康危機管理事象に関する対応件数】

- ・鳥インフルエンザの国内発生に伴い市危機管理体制を監視体制に移行、市鳥インフルエンザ関係課会議設置（10/17～6/2）
- ・鳥インフルエンザ発生状況に応じた庁内周知（全庁掲示板掲載等）

※市域及び近隣自治体での発生なし（家きん）

（健康危機管理の取り組み）

・家畜伝染病対応関連

◎研修

庁内連絡会議、農水局対策班会議、
縣市連携会議（発生時の対応確認及び
情報共有）

◎訓練

県防疫演習参加

◎市民や関係機関への広報等

畜産農家への情報提供

◎その他

- ・緊急連絡網・一般応援要員名簿の整備、
対応マニュアルの改正等
- ・全庁掲示板等による庁内関係部署への
情報提供（発生状況・発生時の対応等）

2 令和7年度の計画・取組

【健康危機管理の取組】

◎研修

鳥インフルエンザ発生に備えた各種会議開催・出席

- ・庁内連絡会議（5月・10月） ・農水局対策班会議（4月・9月）
- ・縣市連携会議（10月） 他

◎訓練

- ・県防疫演習（10月）

◎市民や関係機関への広報等

- ・市内発生時における市ホームページ等による情報提供

◎その他

- ・緊急連絡網、一般応援要員名簿整備（7月）
- ・必要に応じた対応マニュアル改正

消防局 救急課	
1 令和6年度の実績	
【健康危機管理事象に関する対応件数】 <ul style="list-style-type: none"> ・感染症患者搬送 ・熱中症患者搬送 	【健康危機管理の取組】 ◎市民や関係機関への広報等 <ul style="list-style-type: none"> ・熱中症予防啓発（市政だより・SNS広報・報道対応） ・熱中症に対する予防や処置を含めた救急講習
2 令和7年度の計画・取組	
【健康危機管理の取組】 ◎市民や関係機関への広報等 <ul style="list-style-type: none"> ・熱中症予防啓発（市政だより・SNS広報・報道対応） ・熱中症に対する予防や処置を含めた救急講習 	

上下水道局 総務課

1 令和6年度の実績

【健康危機管理事象に関する対応件数】

・なし

【健康危機管理の取組】

◎研修

- ・局内での災害対応研修（貯水機能付給水管・給水車の操作研修）

◎訓練

- ・上水道防災訓練（応急給水等）
- ・下水道BCP訓練

2 令和7年度の計画・取組

【健康危機管理の取組】

◎研修

局内での災害対応研修（貯水機能付給水管・給水車の操作研修）

◎訓練

- ・九州合同防災訓練（応急給水、応急復旧等）
- ・上下水道BCP訓練

教育委員会事務局 健康教育課

1 令和6年度の実績

【健康危機管理事象に関する対応件数】

- ・学校給食での食中毒：0件
- ・学校給食での食物アレルギー事故
：5件
(いずれも健康被害はない)

【健康危機管理の取組】

◎研修

【食中毒】

学校給食での食中毒防止について、会計年度任用職員研修（4月）、学校給食関係者研修（7月）、給食連絡会（毎月）、新規採用給食栄養士・栄養教諭・学校栄養職員研修において、研修を実施。

【食物アレルギー】

- ・学校における食物アレルギー対応について、校長園長会（4月・11月）において連絡及び、食育担当者研修（6月）、学校給食関係者研修（7月）、給食連絡会（毎月）、新規採用給食栄養士・栄養教諭・学校栄養職員研修、において、研修を実施。
- ・公益財団法人日本学校保健会によるアレルギー講習会（学校における普及啓発講習会）への後援及び実践発表の実施。

【養護教諭研修会】

心肺蘇生法及び事故発生時の対応（4月）、学校における心臓突然死の現状と緊急時対応計画（8月）を養護教諭研修会にて実施。

【心肺蘇生法】

心肺蘇生法について、新規採用教職員向けの心肺蘇生法インストラクター養成研修会（8月）を実施。（消防局と連携）

2 令和7年度の計画・取組

【健康危機管理の取組】

◎研修

【食中毒】

学校給食での食中毒防止について、会計年度任用職員研修（4月）、学校給食関係者研修（7月）、給食連絡会（毎月）、新規採用給食栄養士・栄養教諭・学校栄養職員研修において、研修を実施する。

【食物アレルギー】

学校における食物アレルギー対応について、校長園長会（11月）において連絡及び、食育担当者研修（6月）、学校給食関係者研修（7月）、給食連絡会（毎月）、新規採用給食栄養士・栄養教諭・学校栄養職員研修、において、研修を実施する。

【養護教諭研修会】

保健室トリアージ及び救急要請等（4月）を養護教諭研修会にて実施する。

【心肺蘇生法】

新規採用教職員向けの心肺蘇生法インストラクター養成研修会（8月）を実施する。
また、公益財団法人日本学校保健会によるアレルギー講習会（学校における普及啓発講習会）への後援及び実践発表。